

平成 25 年 3 月 11 日

**第 17 回基準諮問会議
新規テーマの提言について**

1. 第 16 回基準諮問会議における提案（会計基準レベル）

第 16 回基準諮問会議では、以下の提案がなされている。これらについては、テーマ担当委員のアドバイスを受け、事務局で検討の結果、以下の対応としてはどうか。

項目	対応	資料番号
比較情報	今回は、新規テーマとして提言は行わないこととしてはどうか。 <u>今後、同様な提案があった場合には、再度検討を行うこととする。</u>	資料(2)
金融商品の消滅の認識	ASBJ において検討の対象に含めており、今後の連結・特別目的会社専門委員会の動向を見守ることとしてはどうか。	資料(3) 参考資料(1)

2. 第 16 回基準諮問会議における提案（実務対応レベル）

第 16 回基準諮問会議では、以下の提案がなされている。これらについては、実務対応専門委員会における評価を踏まえ、以下の対応としてはどうか。

項目	対応	資料番号
繰延税金資産の回収可能性（JICPA 監査委員会報告第 66 号関連）	次回の基準諮問会議で引き続き検討を行うこととしてはどうか。	資料(4-1)、(4-2) 参考資料(2)
実務対応報告第 18 号の見直し	ASBJ の新規テーマとして提言してはどうか。	資料(5)
早期割増退職金の会計処理	次回の基準諮問会議で引き続き検討を行うこととしてはどうか。	資料(6)
連結納税制度と企業結合に関する税効果会計	ASBJ の新規テーマとして提言してはどうか。	資料(7)
種類株式の会計処理	今回は、新規テーマとして提言しないこととしてはどうか。 <u>今後、同様な提案があった場合には、再度検討を行うこととする。</u>	資料(8)
現物分配の会計処理	同上	資料(9)

契約に含まれるリース取引	同上	資料(10)
--------------	----	--------

3. 第17回基準諮問会議（今回）の提案（会計基準レベル）

今回の基準諮問会議では、以下の提案がなされている。これらについては、テーマ担当委員のアドバイスを踏まえ、以下の対応としてはどうか。

項目	対応	資料番号
連結範囲の見直しについて（投資先の公正価値評価の引継ぎ）	ASBJ で審議中のテーマに関するものであり、ASBJ における審議の参考にして頂くため、ASBJ に報告することとしてはどうか。	資料(11)
連結財務諸表に関する会計基準（子会社及び関連会社の範囲の決定）	同上	
継続企業の前提が成立していない状況で適用する会計基準の開発について	国際的な取扱いを含め、事務局で対応を整理したうえで、次回の基準諮問会議で、新規のテーマとすることの可否を検討してはどうか。	

4. 第17回基準諮問会議（今回）の提案（実務対応レベル）

今回の基準諮問会議では、以下の提案がなされている。これらについては、テーマ担当委員のアドバイスを踏まえ、以下の対応としてはどうか。

項目	対応	資料番号
ポイント引当金	実務対応専門委員会に新規テーマの評価を依頼してはどうか。	資料(12)
リストラクチャリングに関連する引当金	同上	

以上